

「超高速ネットワークを利用したアジア遠隔医療プロジェクト」TEMDEC (Telemedicine Development Center of Asia)活動報告：第8巻

清水, 周次
九州大学病院

中島, 直樹
九州大学病院

<https://doi.org/10.15017/24622>

出版情報：「超高速ネットワークを利用したアジア遠隔医療プロジェクト」 TEMDEC活動報告. 8, 2012-03. TEMDEC事務局
バージョン：
権利関係：

・ 顧問

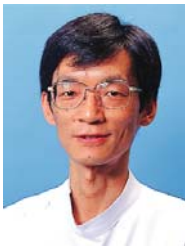


久保千春
九州大学病院 病院長

・ メンバー



田中雅夫
九州大学大学院医学研究院 臨床医学部門
臓器機能医学専攻
外科学講座 臨床・腫瘍外科（第一外科）教授



清水周次
九州大学病院 光学医療診療部 准教授
〒812-8582 福岡市東区馬出3-1-1
Tel: 092-642-5857
Fax: 092-642-5087
Email: shimizu@surg1.med.kyushu-u.ac.jp



中島直樹
九州大学病院 メディカル・インフォメーションセンター
准教授
〒812-8582 福岡市東区馬出3-1-1
Tel: 092-642-5881
Fax: 092-642-5889
Email: nnaoki@info.med.kyushu-u.ac.jp



岡村耕二
九州大学 情報基盤研究開発センター 教授
〒812-8581 福岡市東区箱崎6-10-1
Tel: 092-642-4030
Fax: 092-642-4262
Email: oka@ec.kyushu-u.ac.jp



安德恭彰

九州大学病院 メディカル・インフォメーションセンター 助教
812-8582 福岡市東区馬出3-1-1

Tel: 092-642-5881

Fax: 092-642-5889

Email: antokuy@info.med.kyushu-u.ac.jp



寅田信博

九州大学病院第一外科

812-8582 福岡市東区馬出3-1-1

Tel: 092-642-5441

Fax: 092-642-5457

Email: tora@surg1.med.kyushu-u.ac.jp



工藤孔梨子

九州大学病院アジア遠隔医療開発センター 学術研究員

812-8582 福岡市東区馬出3-1-1

Tel: 092-642-5014

Fax: 092-642-5983

Email: kuricom@tem.med.kyushu-u.ac.jp



山之口稔隆

九州大学病院 メディカル・インフォメーションセンター

812-8582 福岡市東区馬出3-1-1

Tel: 092-642-5881

Fax: 092-642-5889

Email: tokkuno3@info.med.kyushu-u.ac.jp



山下貴範

九州大学病院 メディカル・インフォメーションセンター

812-8582 福岡市東区馬出3-1-1

Tel: 092-642-5881

Fax: 092-642-5889

Email: t-yama@info.med.kyushu-u.ac.jp



野田陽子
九州大学病院アジア遠隔医療開発センター
国際コーディネーター
812-8582 福岡市東区馬出3-1-1
Tel: 092-642-5014
Fax: 092-642-5983
Email: n-youko@tem.med.kyushu-u.ac.jp



立石靖記
九州電力株式会社
情報通信本部ICT地域国際・連携グループ 副長
810-8720 福岡市中央区渡辺通二丁目1-82
Tel: 092-726-1836
Fax: 092-761-7749
Email: tateishi1023@gmail.com



Cao Duc Minh
VinaREN (Vietnam Research and Education Network)
研修スタッフ
Email: minhcd@tem.med.kyushu-u.ac.jp

謝辞、および利益相反について

本プロジェクトの推進に当たり多大なご協力を頂きました九州電力(株)およびアジア太平洋先端ネットワーク機構(APAN)を初め、九州大学および関係各施設の皆様に深謝致します。なお本プロジェクトには、日本学術振興会の科学研究費補助金(課題名:学術用超高速インターネットを利用した遠隔医療ネットワークの世界展開)、若手研究者招聘事業(課題名:アジアにおける内視鏡医療の継続的遠隔医療システム構築のための医工学若手研究者の育成)、日中医学交流事業(課題名:胃癌の内視鏡的早期診断に関する遠隔教育基盤の形成)、さらに文部科学省の特別研究教育経費(課題名:地域医療・国際医療貢献を目指した高品質動画像による次世代遠隔医療システムの技術開発・実証)より支援をいただきました。

また九州大学では、「九州大学利益相反マネジメント要項」及び「医学系部局における臨床研究に係る利益相反マネジメント要項」を定めています。本プロジェクトは「臨床研究に係る利益相反マネジメント委員会」の指示に従い、これらの要項に基づいて実施されています。本プロジェクトは上記各事業の資金援助に加え、共同研究企業であるアボット バスキュラー ジャパン株式会社からも奨学寄付金として九州大学病院へ資金提供を受けておりますが、すべて本プロジェクト推進のための研究教育目的に使用致しております。本プロジェクトの遂行にあたって個人的な金銭的利益を得ておらず、特別な利益相反状態にはありません。利益相反のさらなる詳細に関しましては、九州大学知的財産本部または利益相反マネジメント委員会(連絡窓口:九州大学病院高度先端医療センター)までお問い合わせ下さい。